



土木學會誌 第十五卷第八號 昭和四年八月

○昭和四年六月廿三日役員會を開く、田邊會長、中川副會長、古市前會長、前川、眞田、福田、米山、牧野の各常議員及丹治、牧野の兩主事出席、田邊會長議長席に着き下記事項を決議せり。

△國際大堰堤委員會日本國內委員會は差當り土木學會、電氣協會及動力協會を以て組織すること。

△萬國工業會議論文委員として會員田中豐君を推薦すること。

△編輯委員山中良樹君地方へ轉任のため其後任として會員井上隆根君を推薦すること。

△大東京高速鐵道調査會報告書は印刷に附すること。

△工學會定款改正案は原案を承認することとし其修正を必要とする場合は古市前會長に一任すること。

△其他會務に關する事項

○同年七月八日編輯委員會を開く、黒河内委員長、田中（寅）、三浦、平山、山口、井上、藤井の各委員及菊池囑託出席、會誌編輯上に就き協議を爲せり。

○同年六月十五日土木學會誌第十五卷第六號發行成規の手續を了し同十八日各會員に配付せり。

各種調査會記事

混凝土調査會

○昭和四年六月廿一日第十七回混凝土調査會幹事會を開く、大河戸委員長、永山幹事長、平山、吉田、藤井、中山、菊池の各委員小野、内村の兩委員、北村、石井の各囑託出席、前回に引續き草案第六十六條より第六十七條及前回保留の第六十二條、第六十三條に付き審議せり。

用語調査會

○昭和四年六月十四日第十一回用語調査會幹事會を開く、中川幹事長、藤井、中桐、樺部、鯫島、白石、菊池、石井、山口、田中の各幹事及石井、中川の兩囑託出席、測量部門に對する定義解釋に付き協議せり。

○同年七月一日第十二回用語調査會幹事會を開く、中川幹事長、萩原、石井、中桐、山口、河口、樺木、田中、樺部、青木、藤井、中原の各幹事及北村、中川の兩囑託出席、鐵道部門に對する定義解釋に付き協議せり。

○同年七月十三日第十三回用語調査會幹事會を開く、中山委員長、中川幹事長、平山、中桐、菊池、樺部、鯨島の各幹事及北村、石井の兩嘱託出席、河川部門に對する定義解釋に付き協議せり。

○昭和四年六月十六日以降七月十五日迄に於て入會を承認し名簿に登録したる者下記五十二名なり（○印は轉格を示す）

會				員			
○空 閑 德	平君	○成 濱 勝	武君	○星 野 茂	樹君		
		准	員				
○伊 藤 剛	君	石 黒 重	國君	浮 田 祐	二君		
○大 津 敏 春	君	○小 川 賢 吉	君	○木 村 野 井	重政	憲君	
木 村 弘	君	○吉 川 肇 直	君	○熊 井 吉	雄	威君	
○倉 島 一 夫	君	○古 閑 茂 行	君	○住 吉 部 浦 井	良 友	晃君	
○今 野 榮 次 郎	君	○齋 藤 與 藏	君	○西 部 浦 井	俊	吉君	
東 城 源 三	君	○永 田 八 郎	君	○淺 井 藤	政	一治君	
○西 山 忠 一	君	平 尾 昇	君	○田 村 俊	治	智君	
○安 田 十 四 吾	君	○吉 田 良 雄	君	○山 本 與	一	一君	
○安 藤 四 良	君	伊 藤 恒 雄	君				
○菊 池 新 吉	君	黒 澤 文 雄	君				
○鶴 岡 鶴 吉	君	○中 西 幸 男	君				
○古 河 順 治	君	森 河 真	君				
		學 生 員					
相 川 正 義	君	小 野 木 治 郎	君	大 森 賀 木 島	恒	賴 雄君	
太 田 佐 久 良	君	金 光 稔	君	古 鈴 永	清	藏君	
齋 藤 雄	君	下 村 節 義	君	六 島 恒	佳	六君	
田 中 勝	君	高 木 健	君				
水 野 高 明	君						

○准員田代覺藏君は退會せられたり

○昭和四年六月十六日以降七月十五日迄に於て寄贈又は交換を受けたる雑誌、其の他下記の通り。

寄贈の分

内外工業時報七月號	1 冊	最 新 工 學 普 通 會
軌道成績調查經過報告	1 冊	鐵 道 省 工 務 局
工業第 6 月號及第七月號	1 冊	大 阪 工 業 會
The Excavating Engineer No. 6.	1 冊	三 井 物 產 會
建築土木保障總組合及危害豫防統計	1 冊	池 田 勘 藏 君
工學報告第 3 號	1 冊	東 北 帝 國 大 學 附 屬 圖 書 館
ワツト第七號	1 冊	ワ ツ ト 社
名古屋工業會々報第 75 號	1 冊	名 古 屋 工 業 會
工業と社會第 31 卷第 6 號及第 7 號	2 冊	東 京 工 業 學 會
工學七月號	1 冊	東 京 工 業 學 會
工業之大日本第 6 號	1 冊	工 業 之 日 本
工事畫報第 6 號	1 冊	工 事 畫 報
國立公園第 4 號	1 冊	國 立 公 園 協 會
セメント界彙報第 213 號及第 214 號	2 冊	セ メ ン ト 界 彙 報 發 行 所
帝國學士院記事第 5 卷第 5 號	1 冊	帝 國 學 士 院
鐵道技術第 3 卷第 6 號及第 7 號	2 冊	鐵 道 技 術 社
電氣製鋼第 6 號	1 冊	電 氣 製 鋼 研 究 會
土木建築材料商報七月號	1 冊	東 洋 建 材 商 報
土木建築資料通信第 178 號及 179 號及 180 號	3 冊	土 木 建 築 資 料 通 信 社
東京土木建築業組合報第 6 號	1 冊	東 京 土 木 建 築 業 組 合
日立評論第 6 號	1 冊	日 立 評 論 社
三菱電機第 6 號	1 冊	三 旛 電 機 神 戸 製 作 所
シビル第 8 卷第 7 號	1 冊	シ ピ ル 社
明電舎ジャーナル第 3 號	1 冊	守 谷 商 會
交換の分		
衛生工業協會誌第 3 卷第 6 號	1 冊	衛 生 工 業 協 會
帝國鐵道協會々報第 30 卷第 6 號	1 冊	帝 國 鐵 道 協 會
機械學會誌第 146 號	1 冊	機 械 學 會
建築雜誌第 522 號	1 冊	建 築 學 會
工業要錄第 5 卷第 6 號	1 冊	工 業 資 料 調 查 會
港灣第 7 號	1 冊	港 湾 協 會
電氣學會雜誌第 491 號	1 冊	電 氣 學 會

日本建築士第 4 卷第 6 號

1 冊 日 本 建 築 士 協 會

鐵と鋼第 5 號及第 6 號

2 冊 日 本 鐵 鋼 協 會

日本鑄業會誌第 530 號

1 冊 日 本 鑄 業 協 會

工政第 116 號

1 冊 工 政 學 協

工業化學雜誌第 32 編第 7 冊

1 冊 工 業 化 學 協

同上歐文

1 冊 同 上 協

造船協會雜纂第 87 號

1 冊 造 船 協 會

雑誌閲覧に就ての會告

下記の雑誌は本會事務所に備付置候間御希望の向は下記時間内御隨意に御閲覽相成度候。

開 覧 時 間

日曜日及祭日休、土曜日自午後一時至同四時、其他 自午後四時至同八時。

但し役員會、委員會等開催の日は御断り致すこと有之哉も計られ候間致り御承知置度候。

備 行 雜 誌

Engineering	工	業	雑	誌
Engineering News-Record	工	港	運	輸
Le Génie Civil	國	際	建	築
Railway Gazette	造	船	協	會
衛生工業協会誌	帝	國	鐵	道
機械學會誌	鐵	一	と	電
業務研究資料(鐵道大臣官房研究所)	電	氣	學	會
建築設備	電	氣	機	械
建築雜誌	土	木	建	築
工學部紀要(東大、京大、九大)	日	立	評	論
工學報告(東北帝大)	名	古	屋	工
工業化學雜誌	滿	洲	技	術
工事畫報	他	其	他	寄贈

廣 告 料 (東京市京橋區美地二丁柳原町八番地 東京第一通信社取扱)
(電話京橋 872 番、振替東京 3069 番)

普通廣告 一回一頁 40 圓 一回半頁 25 圓

裏表紙三面對向 及廣告初頁 一回一頁 60 圓

指定廣告 裏表紙三面 一回一頁 150 圓
色アート 一回一頁 75 圓

○指定廣告は凡て一箇年繼續申込のものに限り取扱ふものとす

○會員自身の廣告に對しては總て上記料金の一割引とす

○同一廣告の連續掲載申込に對しては半箇年分五分引、一箇年分一割引とす

○廣告に寫眞版又は木版等を挿入する場合は之に要する實費を別に申受くるものとす